

第13回エデュカーレ in たかはし

「幸せ家族」

～ 障害のある息子に豊かな人生を贈られた主婦の物語 ～

報 告 書

開催日時：平成29年11月12日(日) 13時30分～16時30分

会 場：高梁まち・ひと・くらし市民交流センター（ポルカ2階）

主 催：エデュカーレ in たかはし実行委員会

協 力：吉備国際大学社会科学部 井勝研究室

1. はじめに

エデュケーレ in たかはしは、私たち学生が地域の皆様と関わらせていただくことにより、学生が実践的な課題解決能力を身に付け、社会に貢献できる人材となることを目的として開催させて頂くものです。

第13回エデュケーレ in たかはしは、「幸せ家族」を題材として開催することにしました。障害を持って生まれてきた息子。息子のために精一杯の支援を行っているうちに大切な家族を置き去りにしてしまった。一時は離婚の危機まで経験した長谷川さん。そんなあるとき、自分が変わらなくてとはと、自宅に「まみの店」をオープン。今では、ご主人に愛され家族円満で豊かな人生を歩んでいる長谷川さん。とても素敵な生き方をされている長谷川さんのお話を聞いて、参加者みんなでお話ししました。

2. 実施内容（プログラム）

日 時：平成29年11月12日(日)13時30分～16時30分

会 場：高梁まち・ひと・くらし市民交流センター（ポルカ2階）

〒716-0045 岡山県高梁市ポルカ通り1084-1

内 容：講演と談話会

講 師：長谷川真実（インターネットラジオゆめのたねパーソナリティまみりん）

定 員：40名

1. オープニング

1) 実行委員長あいさつ

2) プログラムの説明

2. 全体アイスブレイク

3. 講演

幸せ家族 ～障害のある息子に豊かな人生を贈られた主婦の物語～

4. 休憩

5. 談話会

1) グループ分け&アイスブレイク

2) 感想の共有

・ワールドカフェ

6. アンカリング

1) 「私の感想」

2) グループ内で発表

7. エンディング

1) 長谷川さんのコメント

2) アンケート記入

8. 閉会挨拶

3. アンケートのまとめ

1) 参加者

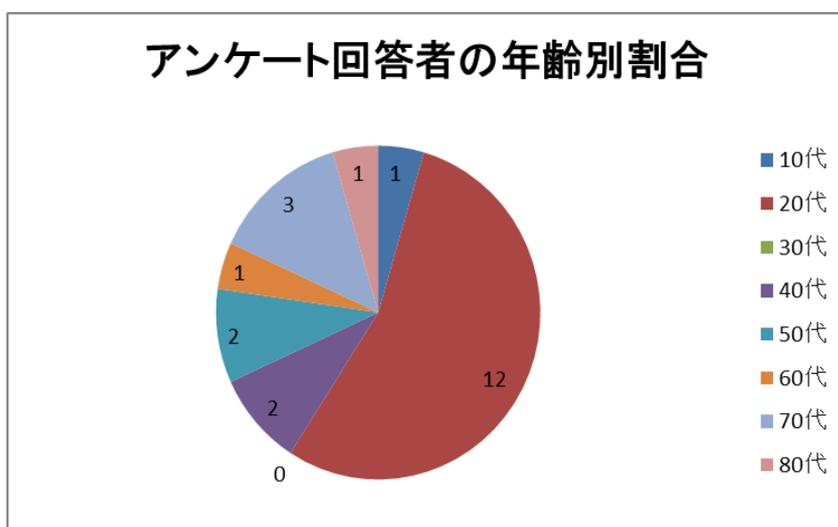
参加者は 26 名であった。

2) アンケート回答者の年齢・性別・居住地

アンケート回答者は 22 名であった。アンケートの結果を以下に示す。アンケート回答者の年齢は 20 代が中心であった。また、高梁市外在住の人の方が多かった。

年齢	人数
10代	1
20代	12
30代	0
40代	2
50代	2
60代	1
70代	3
80代	1

居住地	人数
高梁市内	9
高梁市外	13

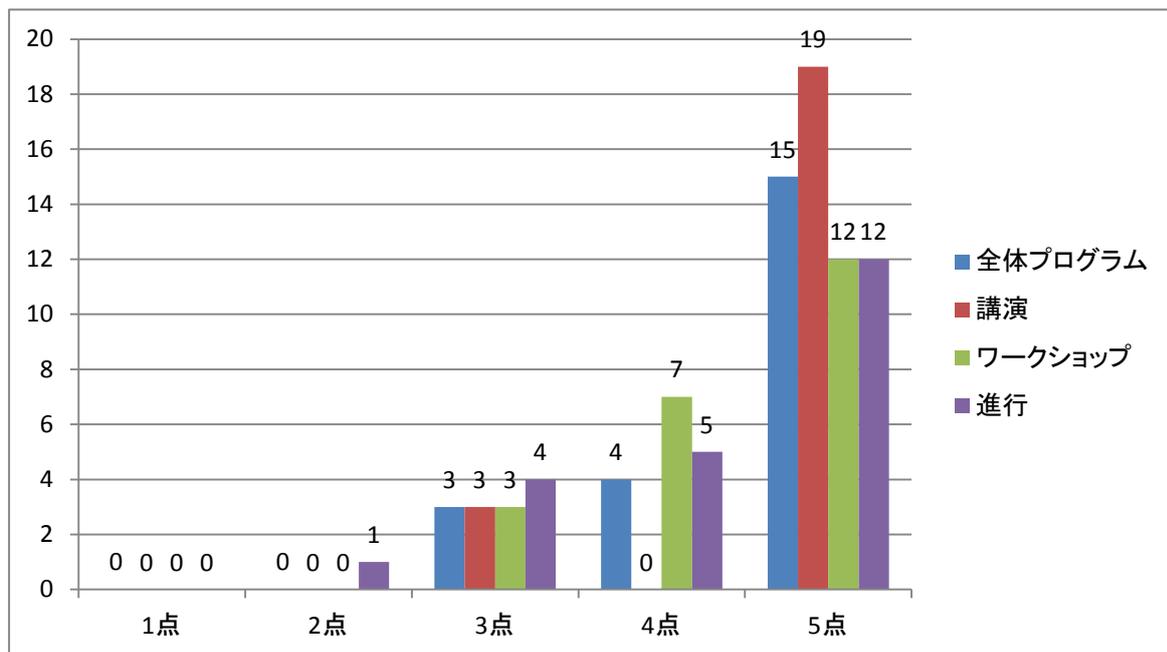


3) フォーラムの評価

フォーラムの評価としては、講演については高い評価であったが、全体プログラムや話し合いワークの評価が低かった。話し合いワークの焦点が絞り切れていなかったことが原因であると思われる。

ワークショップ等の評価に関する回答結果

	1点	2点	3点	4点	5点
全体プログラム	0	0	3	4	15
講演	0	0	3	0	19
ワークショップ	0	0	3	7	12
進行	0	1	4	5	12



4) アンケート記載事項のまとめ

①良かった点

- ・アイスブレイクなど取り入れ工夫されていて良かったです。
- ・長谷川さんの気持ちが皆に分かる話でした、良かった。
- ・学生も積極的に参加して良かった。
- ・物事の伝え方
- ・感謝とは
- ・短い時間で話すことは良かった。
- ・感謝しあう大切さを知りました。
- ・学べる点が多い。
- ・意見共有
- ・笑顔
- ・進行がスムーズ
- ・学校外の方々とお話が出来た。
- ・テーマが良かった。

- ・深い話が聴けた。
- ・母の気持ち。
- ・チャレンジしてみよう。
- ・自分が体験したことがないことを聞いた。
- ・時間配分。
- ・実際の体験談が聴けた。
- ・実際の話を聞いて良かった。
- ・映像があって感動した。
- ・進行が上手でした。
- ・講演がとてもよくて今後に生かそうと思えた。
- ・進行がスムーズにできていた。
- ・当たり前だと思ってやっている事にも感謝すること。
- ・ちょっとした事にも感謝することは大事なこと。
- ・雰囲気良くて、とても話しやすかった。
- ・自分の中とても良い講演だった。
- ・自分の考え方が少し変わった。
- ・人生を楽しく生きようと思った。
- ・感謝の気持ちが大切。
- ・長谷川さんの実体験の講話。
- ・当たり前を改めれた。
- ・考え方。
- ・普通が幸せ。
- ・みんなでそれぞれの意見を共有できたこと。
- ・元気が出たこと。
- ・自分1人が辛いのではないという気付きを持てたこと。
- ・講演内容。
- ・アイスブレイクでのゲーム、これにより打ち解けることが出来た。
- ・ただ話を聞くだけの会ではなく、全員参加型であったこと。

②悪かった点・改善点

- ・参加者が少ない。
- ・ワールドカフェのテーマが欲しかった。
- ・アイスブレイクが足りない。
- ・進行があまり良くなかった。
- ・このようないいイベントなので学生からもPRしようもっと。
- ・もっと世代が異なった人の集まりになると良い。

③感想

- ・自分が高齢なので若い人の話を聞いて良かった。
- ・意外に真剣に考える人がいるのに快いきがしました。

- ・本日はありがとうございました。又来させてください。
- ・色んな生き方があるんだなと思った。
- ・よく頑張ってこられたなと思う
- ・障害を持つ人の働き場所がほしい。
- ・とてもいい話だった。感謝の気持ちを伝える事の大変さを痛感しました。
- ・本日はありがとうございました。今日の出会いに感謝です。又の機会を楽しみにしています。「ものは考えよう」
- ・ありがとうございました。
- ・雰囲気がとてもよかったのでとてもいい話し合いが出来た。
- ・感謝の気持ちをしっかりと伝えていこうと思った。
- ・人生ってどんな時なにおこるか分からないので今は楽しめる事大事。
- ・これから何かあっても頑張ってもやればできないことはないと思った。
- ・何事にもチャレンジ！！！！
- ・とてもいい時間になった。ありがとうと感謝を伝えるのはすぐできるので実践したい。
- ・人生いろいろなことがあります私にも障害を持っていますが頑張ります。
- ・感謝の気持ちの大切さが分かりました。
- ・今後にも活かしていこうと思います。
- ・感謝を伝える。
- ・いつもありがとうって感謝の気持ちが必要。
- ・感謝の言葉をきちんと伝える事。
- ・言葉にしなれば伝わらないこともある。
- ・身近な人にこそそれを実践すべきだと思った。
- ・親に感謝を何の手段でもいいので伝えようと思いました。
- ・たくさんの方にお集まりいただき聞いていただき大変幸せです。ありがとうございました。若い方の色々な話を聞かせ頂きありがたかったです。とてもいい経験になりました。ここより感謝いたします。

4. おわりに

第13回エデュカーレ in たかはしは、「幸せ家族～障害のある息子に豊かな人生を贈られた主婦の物語～」を題材として開催しました。

障害という普段考える事の少ない題材をもとに講師の長谷川さんに実態を踏まえたお話を伺うことで私たちも1人ひとりそれぞれの意見を持つことができ、とても有意義な時間となりました。そして私たちは今回学んだことを活かし、今後経験するであろう障害者の方との関わり方を考えていこうと思います。

これからも活発な意見交換の場を作っていきたいと思っておりますのでこれからもどうぞエデュカーレ in たかはしをよろしく申し上げます。

実行委員長	井上 健太郎
副実行委員長	平田 和也
	岡室 俊輝

5. 付録

1) ポスター・チラシ

第13回 エデュカーレ in たかはし

吉備国際大学まちなかゼミナール連携講座

「幸せ家族」

～ 障害のある息子に豊かな人生を贈られた主婦の物語 ～

障害を持って生まれてきた息子。息子のために精一杯の支援を行っているうちに大切な家族を置き去りにしてしまった。一時は離婚の危機まで経験したまみりんさん。そんなある時、自分が変わらなくてはと、自宅に「まみの店」をオープン。今では、ご主人に愛され家族円満で豊かな人生を歩んでいるまみさん。とても笑顔が素敵で素敵な生き方をされているまみりんさんのお話を聞いて、参加者みんなでゆる〜く話し合います。これからの人生を幸せにできるヒントが得られるかも。

日 時：平成29年11月12日(日)13時30分～16時30分
(13時00分受け付け開始)

会 場：高梁まち・ひと・くらし市民交流センター(ポルカ2階)

〒716-0045 岡山県高梁市ポルカ通り1084-1 (高梁駅から徒歩10分)

内 容：講演と談話会

講 師：長谷川真実(インターネットラジオゆめのたねパーソナリティまみりん)

定 員：40名

申込み：不要(当日ご参加下さい)

参加費無料



主 催：エデュカーレ in たかはし実行委員会

問い合わせ先

〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8

吉備国際大学 社会科学部 経営社会学科

井勝(いかつ)研究室

TEL/FAX:0866-22-9223

E-mail: ikatsu@kiui.ac.jp

2) アンケート用紙

第13回 エデュカーレ in たかはし

アンケート

年 齢： 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80以上

性 別： 男性 ・ 女性

居住地： 高梁市内 ・ 高梁市外

全体プログラム： 悪かった 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 良かった

講 話： 悪かった 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 良かった

ワークショップ： 悪かった 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 良かった

進 行： 悪かった 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 良かった

本日のフォーラムの良かった点をご記入下さい

1. _____

2. _____

3. _____

本日のフォーラムの悪かった点、改善点を教えて下さい。

1. _____

2. _____

3. _____

感想をご記入下さい。

ありがとうございました

3) 写真

①実行委員長挨拶（井上）／総合ファシリテーター（枝光）



②全体アイスブレイク（部屋の四隅）



③全体アイスブレイクと長谷川さんの講話



④長谷川さんの講話



⑤長谷川さんの息子さんのお話



⑥話し合いのグループに分かれてアイスブレイク（輪くぐり）



⑦ワールドカフェ



⑧ワールドカフェ



⑨終りの挨拶（平田）



実行委員名簿

◇実行委員長

井上 健太郎 (社会科学部 経営社会学科 3年)

◇副実行委員長

平田 和也 (社会科学部 経営社会学科 2年)

岡室 俊輝 (社会科学部 経営社会学科 2年)

◇実行委員

栢原 かなえ (社会科学部 経営社会学科 3年)

中村 洸太 (社会科学部 経営社会学科 3年)

森本 明日香 (社会科学部 経営社会学科 2年)

村上 峻一郎 (社会科学部 経営社会学科 2年)

ソ ヨンス (社会科学部 経営社会学科 2年)

チェ ホンミン (社会科学部 経営社会学科 2年)

連絡先

〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町 8

吉備国際大学 社会科学部 経営社会学科

井勝 (いかつ) 研究室

TEL/FAX:0866-22-9223

E-mail:ikatsu@kiui.ac.jp